

第26回 関東実業団対抗テニスリーグ戦 結果報告書

2011/09/08

栃木県庁 大森 睦美

1. 大会概要

- ・日程 2011年9月2日(金)～4日(日)
- ・会場 さいたま市大宮第二公園テニスコート
- ・主催 関東テニス協会
- ・主管 埼玉県テニス協会
- ・後援 埼玉県教育委員会 埼玉県体育協会
- ・協賛 SRIスポーツ株式会社 株式会社ダンロップスポーツ

2. 試合方法

- ・2シングルス+1ダブルスの3ポイントの対抗戦
但し、同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない
- ・ブロックリーグ戦は女子12チームを3ブロックに分け、各ブロックの総当たり戦とする
- ・予選リーグ及び決勝トーナメントともに、8ゲームズプロセット(8オールタイムブレイクシステム採用)とする。

3. 出場選手

1. 山本 祐子
2. 大森 睦美
3. 市川 泰世
4. 上野 晴子
5. 小野寺 有子
6. 中山 晴美
7. 菊地 直美
8. 岩崎 享子
9. 片野 優子

4. 試合結果

・予選リーグ(女子Bブロック)

対 味の素

味の素	2 - 1	栃木県庁
西尾 祐美子 北川 恵美	8 - 2	市川 泰世 菊地 直美
三宅 ちひろ	0 - 8	中山 晴美
長谷部 真紀	9 - 8 (7 - 2)	片野 優子

対 日本航空

日本航空	2 - 1	栃木県庁
泉谷 美樹 岡崎 愛	8 - 3	大森 睦美 中山 晴美
畑中 麻衣	8 - 0	上野 晴子
城戸 梨江	6 - 8	小野寺 有子

対 大正製薬

大正製薬	1 - 2	栃木県庁
加藤 奈津子 本田 美依里	4 - 8	岩崎 享子 菊地 直美
岡田 久美子	8 - 0	大森 睦美
宇田 晴美	8 - 9 (5 - 7)	片野 優子

5. 所感

女子Bブロック 対味の素戦

ダブルスでは、関東大会初戦というプレッシャーのせいか、思うように動けずミスが目立ってしまい、普段の実力を発揮することができぬまま、敗戦となってしまいました。続くシングルス1では、中山選手のスピードのあるストロークにより8 - 0という圧勝を収めることができました。その後のシングルス2でも、中盤までは、粘りのあるプレーで、ポイントをリードしていたものの、終盤に片野選手が足に筋けいれんを起こしてしまい、プレーを続けたものの、タイブレークの未敗れてしまいました。

女子Bブロック 対日本航空戦

ダブルスでは、相手の勢いのあるサーブ及びストロークに苦しめられ、また、チャンスを確実にポイントとしてとられてしまい敗れてしまいました。続くシングルス1でも、相手の圧倒的威力のあるスト

ロークに苦しめられ、1本でも多く返球できるよう努力したものの敗れてしまいました。続くシングルス2では、小野寺選手が、相手のストロークを上回るショットでチャンスを逃さずポイントとし、勝利することができました。

女子Bブロック 対大正製薬

ダブルスでは、岩崎選手、菊池選手の息の合ったプレーにより終始リードをして試合を展開して先勝することができました。続くシングルス1では、相手の圧倒的ストロークに苦しめられ、敗戦してしまいました。続くシングルス2では、相手のミスの少ないプレーに苦しめられながら、片野選手の相手を前後に動かしながら、チャンスをポイントし、タイブレークの末、勝つことができ、チームとしても、勝利することができました。

6. まとめ

今大会参加した選手一同、一致団結して試合に臨みました。あと1歩のところまで、ポイントにできず、惜しくも敗戦してしまった対戦が多々ありましたが、各選手ベストを尽くすことができたと思います。関東大会出場という貴重な経験をさせていただいたことを感謝しています。今後はこの経験を活かしながら練習に取り組み、技術力や戦略を磨いて更なるチームのレベルの向上を目指していきたいと思います。

最後に、実業団委員会の皆様にはいろいろとご支援いただき、本当にありがとうございました。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。